

令和2年9月4日

うきは市議会議長 中野 義信 様

厚生文教常任委員会
委員長 佐藤 湛陽

委員会調査報告書

令和2年第2回うきは市議会定例会において、閉会中の継続調査申し出の所管事務調査を行ったので、うきは市議会委員会条例第36号の規定において、下記のとおり報告する。

記

I. 新型コロナウイルス感染症防止に関する学校教育環境の調査

1. 調査期日 令和2年8月20日（水）午前9時～
2. 調査場所 山春小学校、御幸小学校、千年小学校、福富小学校、
吉井中学校、浮羽中学校
3. 出席者 厚生文教常任委員会6名
学校教育課長、学事係長、議会事務局2名 計10名

4. 調査目的

市内の各学校とも、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により3月2日から長期にわたる臨時休校となり、子どもたちの学習の遅れが心配されている。また、非常事態宣言が解除され、各学校も再開されたが、未だ新型コロナウイルス感染症は終息せず、むしろ勢いを増している状況下にある。そんな中、各学校とも夏休みを短縮し、2学期がスタートした。そこで、学校再開後の各学校の新型コロナウイルス感染症防止対策と子どもたちの現状を把握するため、現地調査を行った。

5. 調査内容

- ①子どもたちの朝の検温について
- ②うがい・手洗いの指導について
- ③授業における感染防止対策について
- ④給食時間における対策について
- ⑤緊急時における対応について
- ⑥学校で特に注意していること

調査項目については、以上の6項目を中心に各学校の校長及び教頭先生から話を伺い、現場の視察等も行った。

6. 調査結果

新型コロナウイルス感染症対策については、各学校間の少しの差異はあったものの、教職員の努力により対応が十分に取られていた。「検温チェックシート」や「健康観察カード」等による毎日の健康チェック、更には検温を忘れた子どもへの対応、発熱した子どもへの対応、手洗いの指導、また給食時のランチルームの隔壁板の手作りでの設置、特別教室や空き教室の活用、3密にならないような授業のあり方、授業終了後の教室の消毒、トイレ消毒、また緊急時の連絡網の確認など、それぞれの学校ができる範囲で創意工夫して感染症

対策に対応していた。また、心配された子どもたちの学習の遅れについては、音楽や体育の授業を除いて、ほとんど問題ないとの報告であった。各学校の取り組み・対応等に関しては、心から敬意を表するものである。

しかしながら、調査の中で学校の努力だけでは対応できない問題点も見えてきた。その内容は次のとおりである。

- ①エアコンの設定温度が各学校とも 28℃に設定されていた。各学級の人数や換気対策等を考慮すると、とてもではないが 28℃の設定温度では暑すぎて学習に集中できない。
(理由) 学校の電気料の節約のためということであった。
- ②教職員においては、毎朝の検温チェック、授業後の教室の消毒、トイレの消毒、手すりの消毒など、本来の業務とは違った仕事を行っている。新型コロナウイルス感染症対策に関する教職員の負担が増えているのが実態である。
- ③子どもたちのストレスが蓄積されている。
各学校とも行事がなくなっていることや全校の生徒が集まるような場面はつくりたくないなどの対策により、子ども同士の接触ができず以前のように触れ合ったりすることができなくなっている。新生活様式によるストレスが発生している。
- ④新型コロナウイルス感染症対策として、9月より学習支援員とスクールサポートスタッフを各学校に配置するようにしているが、8月17日の締め切りで応募が学習支援員の1名のみであった。
公募の仕方を工夫するなり、PTA等に相談するなりして、人材の確保が急務である。

【問題点に関する学校教育課長の答弁】

- ・学習支援員とスクールサポートスタッフは17日に締め切ったが18名中学習支援員1名のみ応募だった。昨日、各学校にも個別に探してほしいとの連絡を行った。締め切りを8月末として再度応募する。御幸小と吉井中に9月から講師を1名配置する。また、当初予算での学級支援員は公募を繰り返し行い、現在すべて配置している。
- ・学校内でのエアコンの設定温度については、設定温度ではなく教室内の実際の温度が大切と考えている。今後は子どもたちが学習できる温度は確保していきたい。

7. 所見

新型コロナウイルス感染症対策に関する各学校の取り組みは、学校の状況に応じ創意工夫して熱心に対応していると感じた。なかでも、各学校の先生たちが、コロナ禍にあっても一生懸命「コロナには負けない」という強い気持ちで努力していることに、非常に感心させられた。しかしながら、そうした努力を行っている結果として、現場の教職員の業務の負担増加は紛れもない事実である。

また、学校生活の変化による子どもたちのストレスが蓄積されていることが報告された。そのことについては、学校内において、子どもたちへのアンケート調査や個別面談、スクールカウンセラー等により、日々子どもたちへの変化に注意し、対応していた。

今回の調査によって一番感じたことは、コロナ禍にあっても子どもたちが安全に安心して充実した学校生活を送れるよう、できる限り学校現場の要望を聞き入れながら子どもたちを見守っていくことが必要であると思った。

文部科学省も新型コロナウイルス感染症については、長期的な対応が求められ、持続的に児童生徒等の教育を受ける権利を保障していくため、学校運営の指針を示した。同ガイドラインに基づき、学校運営を行うとともに、学校・行政・地域・医療・関係機関が今まで以上に子どもたちへの「目配り・気配り」をしっかりと行える体制を整備し、新型コロナウイルス感染症と「ともに生きる新生活」を構築していくことが急務であると思った。



～授業が再開されました～

5月21日(木)から分散登校が始まり、授業がスタートしました。学校にみんなの笑顔や活気が戻ってきて



て本当に嬉しく思います。1年生にとっては3ヶ月ぶりの授業だったと思います。初めての中学校での授業ということもあり、新入生のみなさんは、緊張していたみたいですね。分散登校の時には、クラスの半分の仲間と会うことは出来ませんでした。27日(水)から一斉授業が始まりクラス全員と会うことが出来ました。たくさん友達を作って、楽しく充実した中学校生活を送って欲しいと思います。

～給食スタート～

全校での給食が始まりました。新型コロナウイルス感染症対策として、対面で食べないようにテーブルに仕切りを作りました。



この仕切りは先生方の手作りです(切り方を見たら分かった人もいたと思います)。また、2年2組のみなさんに組み立てを手伝っていただきました。会話を楽しみながらの給食はできませんが、おいしい給食を安心して食べて下さい。

～部活動についてのお知らせ～

本日より、通常授業に戻り、部活動も再開しました。臨時休校により生徒の活動が約3ヶ月間停止状態となっていましたので、生徒の体力・精神面を考え、当面の間、平日の活動は1時間、休日は3時間以内の活動とします。(木曜日と休日のどちらかは休み)また、練習試合については当面の間行いません。(詳しくは別紙)中体連夏季大会につきましては、全国・県・地区大会が中止になりました。ブロック大会につきましては、部活動の顧問から生徒へ連絡をします。

～今、大事なこと～

授業や部活動が再開しました。この1年間は、今まで当たり前とっていた学校行事や部活動が出来ない可能性があります。このような状況で大事なことは、目先のことでなく、将来のことを見据えてしっかりと夢や目標を持つことだと思います。その目標や夢に向かって今、自分が出来ることをしっかりと取り組んでいってほしいと思います。

夢や目標を見つけるヒントは、出会いともうひとつ、自分の心の中にあります。自分の心の声に耳をすませて自分と会話してください。心によりそってみてください。何か聞こえてくるはずです。自分が本当にやりたいこと、したいこと、そしてなりたい自分の姿がおぼろげながら見えてくるはずです。もし、何も見えてこなくても大丈夫です。いつか、必ず見えるものに出会うことができます。

大切なことは自分と向き合うことです。

「未来のきみが待つ場所へ」

～保護者の皆様へ～

6月1日(月)より通常授業が始まりました。できるだけ感染リスクを少なくし、生徒達が安心して学校生活を送れるように、吉井中学校の約束「お互いの命と安全を守るために」を決めています(裏に記載)。また、アルコールによる手指消毒や教師による次亜塩素酸水による教室やトイレ、ランチルーム等の消毒を行っています。ご家庭でも朝の検温、マスク着用、手洗い、うがい等の感染症対策をよろしくお願いします。また、通常授業は再開しましたが、授業時間数の問題や今後の状況により、体育祭や文化祭、修学旅行等の学校行事に規模縮小や中止を含めた変更がある場合が考えられます。ご協力とご理解をお願いします。

～今後の日程～

- 4日(木)発育測定(1年)生徒会委員会
ノ一部活動デー
- 11日(木)交通安全教室(1年)地域生徒会
ノ一部活動デー
- 18日(木)ノ一部活動デー
- 22日(月)朝学習スタート
- 23日(火)学力分析テスト
- 25日(木)ノ一部活動デー
- 26日(金)親子進路学習会(3年)
PTA役員決め(2,3年生)
- ※6月2日(火)の代表地域委員会及び6月12日(金)の地域委員会は中止です。

お互いの命と安全を守るために

吉井中学校の約束

学習面（授業中の注意点）

- 朝のあいさつ、授業でのあいさつなど、大きな声を出さないで行う。
- 授業でのグループ学習や大きな声での発表は控える。
- 学習道具の貸し借りをしない（筆記用具、消しゴムなど）。
- わからない内容は黙って手を挙げて先生に聞く。
- 教室移動は集団で行かない。特別教室では決まった自分の椅子に座る。
- 移動教室の授業は、先生が前の時間の消毒をしているときがあるので、入室していいかどうかの確認をして入ること。
- 授業での先生の指示をよく聞いて学習に取り組む。

生活面（休み時間の注意点）

- 近い距離（手の届く距離）で話す場面を減らす。
- 休み時間などに教室や廊下に溜まらない。友達との会話を減らす。
- 水筒の使用は廊下で密にならないようにし、分散をして飲みに行くようにする。
- 友達の机や椅子になるべく触らないようにする。



生活面（朝から帰りまでの注意点）

- マスク着用・手指消毒・手洗い・うがい・咳エチケット・家での検温を必ず行う。
- 登校したら昇降口で手指消毒を行う。
- 換気，教室や廊下の窓を開ける（出入り口は開けたままに）。
- ロッカーの荷物は整理整頓をして落ちないようにする。
- 掃除の時間は距離をとり活動する。
- 部活動は短時間でいい，生徒同士が接触する活動を減らす。
- 下校時間，駐輪場での密をなくす。



給食（ランチルーム）時の注意点

- 4月に確認し実施した内容で継続していく。
(時間差給食はしません)

図書室利用の注意点

- マスクを着用し手指の消毒をして入る。
- 図書室の利用はできませんが、本の貸し出しは6月5日（金）からです。
- 図書室利用時は、図書先生の指示をよく聞いて利用すること。



一人一人の心がけが、お互いの命と安全を守ります！
大変ですが、みんなが頑張る！みんなで頑張る！
朝の検温は必ず家でしてきましょう。
熱がある人、体調が悪い人は必ず先生に申し出てください。みんながこの時期をのりこえよう！

